

地域情報誌制作を通じた「ひとづくり」からはじまる「まちづくり」 ～COLOMAGA伊豆市版【KURURA】制作活動～



KURURA制作実行委員会

<https://www.colomaga.jp/#contact>



「こどもローカルマガジンプロジェクト」、略して「COLOMAGA(コロマガ)」。

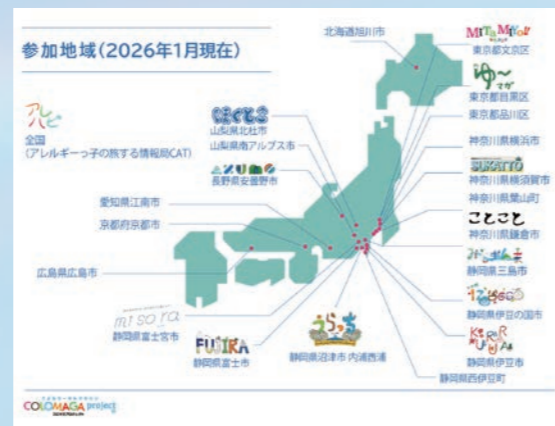
一言で言えば、「地域の小中学生が、自分たちが暮らすまちを5感を使って取材し、文章、イラスト、写真を作成。プロがデザインして地域情報誌を作成する活動」ですが、単なる情報誌制作ではなく、様々な工夫やしかけをすることで、地域の課題解決の一助となり、関わった子どもや地域に多くの影響をもたらします。

2013年に活動がスタートした静岡県伊豆市では当時「若年層の人口流出」という課題がありその根底には「シビックプライド(地域への愛着)の低さ」が伺えていましたが、この活動に参加していた子どもたちには地域愛が生まれ「将来伊豆市に住みたい・働きたい」というマインドが育っています。実際に活動初期から参加し、高校生・大学生になっても役割を変えながら参加していた子どもが伊豆市に戻って就職する事例も現れ始めました。

さらに、

- ・ 創造力、想像力、発信力を育む
 - ・ 自己肯定感、自己効力感の向上
 - ・ 学校と家庭以外の居場所(サードプレイス)の創出
 - ・ 子どもたちの活動を通じて地域の大人たちの意識も変わる
 - ・ 地域を知りコミュニティ、ネットワークが形成されることで防災時の備えになる
- など、多様な効果が生まれています。

また、「自分たちの地域でもやってみよう」と徐々に広がって、現在は長野、山梨、愛知、東京等全国約20地域で実施されています。さらに拡がって各地の地域課題解決の一助となれば幸いです。ご興味ある方はお声がけください。→<https://www.colomaga.jp/#contact>



COLOMAGA参加地域(2026年1月現在)



体験取材

プロのクリエイターたちから「伝え方」のレクチャー



KURURA完成発表会



KURURA vol.11 掲載マップ(子どもたちのアイデアと素材でプロがデザインし制作) ©KURURA制作実行委員会